プレスリリース



令和6年10月1日 立川市広報課 送付文書 計2枚

報道機関 各位

少女マンガを通して考えるジェンダー平等

映画やドラマに実写化されることもある少女マンガには、その時代のジェンダー問題が描かれています。数多くの人気作品が誕生した少女マンガにおいて、具体的にジェンダー問題がどのように描かれているのか、今年 10 月に開館 30 周年を迎える立川市女性総合センターにて、講演会が開催されます。

講師は、漫画文化論やジェンダー論を専門とし、手塚治虫文化賞や講談社漫画賞等の選 考委員を歴任し、「東京新聞」で MANGA ウオッチ、ウェブ平凡で「ライバルとシスターフッ ド」を連載中の明治大学国際日本学部教授の藤本由香里さん。

講演タイトル: 少女マンガの過去と未来~30年の変容を考える~

開催日時: 令和6年10月6日(日) 14時~16時(開場は13:30~)

場所:立川市女性総合センター 1階ホール

申込:電話(042-528-6801) または電子申請(市ホームページより)

◆ポイント

- 数々の名作が生まれた少女マンガを題材とした講演会
- 講演には、1970~1980年代頃から現在までの作品が登場
- 講師は漫画の専門家である明治大学教授の藤本由香里さん

【問い合わせ】

立川市総合政策部男女平等参画課長 担当:岡崎 TELO42-528-6801